

◆意見提出要件不備の意見：8件

不備内容	意見	市の考え方
住所不備	入谷東4丁目の人たちの編成先を立野台小学校にすべきと思って意見します。	再編後の通学区域に関するご意見として受け止めさせていただきます。 なお、通学区域は通学距離だけでなく、学校規模（児童生徒数）や地区との整合なども踏まえ総合的に検討していますが、通学区域の選択ができるようにするなど柔軟性を持たせられるよう検討を進めていきます。
住所不備	昨日の説明会に参加しました。入谷東4丁目の住民です。入谷小学校学区になるとのことですが、坂道が大変急で、踏切も越え、大人が歩いてもかなり疲れま す。子どもたちの安全面を考えても、是非、立野台小学区にしていきたいと思います。また、中原小学校を残すという選択肢はないでしょうか。クラス数は3クラスで、学校としてしっかり成り立っていると思います。改築にお金をかけられないでしょうか。近くの造成地には、家も新たに建ちそうです。子どもたちのための計画を、考えていただきたく思います。よろしくお願いします。	ご意見として受け止めさせていただきます。 中原小学校周辺で宅地造成が行われていることは承知していますが、大規模マンションの建設等ではないため、急激に児童数が増加傾向に転じ るような事態にはならないと想定しています。今後も動向を注視してまいります。 また、本計画素案（暫定版）で示すとおり、学校を取り巻く環境や人口動態の変化等を踏まえ、5年ごとに計画の見直しを行うなど、柔軟に対応する予定です。
氏名・住所不備	無くなってしまう、小中学校の卒業生に対して、何かのイベント的なものを企画するのはどうでしょうか？みんな思い出が詰まった校舎であったりするので。 再編はやむを得ないと感じるものの、子供達にとっては青春の1ページ。大切な思い出。 無くす校舎の跡地の計画はあるのでしょうか？座間市全体を見渡した時に、企業で言うところの、中長期経営計画、目指すべき姿、ビジョンがイマイチわかり づらいし、メッセージがないと感じます。 もっとキレのあるシャープな行政運営を期待しています。	ご意見として受け止めさせていただきます。 閉校式典などの具体的な対応は再編前に設置する「（仮称）〇〇学校区魅力ある学校づくり準備委員会」で検討予定です。 なお、廃止された後の学校の跡地利用については、計画策定後に検討していく予定です。
氏名・住所不備	南中1年の親です。 せっかく部活動に意欲的に取り組んで学校にも行き始めたので、卒業まで部活動や学校行事ができるようにしてほしいです。 来年度からの新入生が入らない場合、それらの活動が出来なくなります。他校と合同ではモチベーションもかなり下がると思います。 この学年は小学校入学がコロナに当たり分散登校など大変な時期に当たっています。学校行事も簡略化され、ようやく落ち着いて集団生活ができるようになり ました。 不登校の時期もありました。今はようやく安心して毎日登校しています。 しかし、周りではまだまだ登校出来ない子や、学校に行かなくなってしまったという子の話をたくさん聞きます。 生徒数が増えることでその様な子達のケアが手薄になることが心配です。 生徒数が減るならば、その分不登校などのケアをさらに充実することをむしろ検討して欲しいです。 座間市はフリースクールの補助もありませんから、自宅で過ごしている子はたくさん居ると思います。 また、存続する学校の老朽化も課題です。古い体育館は暑くて埃っぽく、床も盛り上がりたり蓋が閉まりにくいなど危険です。 新しい南中をなくすのはもったいないので、もし廃校になってしまうなら、うまく活用して残りの学校設備の改修を進めてもらいたいと思います。	具体的な再編スケジュールについては、本年12月に作成予定の原案でお示しする予定ですが、再編には調整や協議等に数年間要することから、少なくとも現在在校中の生徒に影響を及ぼすことはありません。 南中学校については、既存の建物を活かしながら、新たな栗原小学校としてリノベーションを進めていく想定です。

不備内容	意見	市の考え方
住所不備	子供が中原小学校再編成計画案を見ました。入谷東4丁目だけが中原から入谷小学校に行くというのはどうかと思います。大人でも入谷東から駅まで歩くのもアップダウンがあるので大変です。それを授業を受ける前に毎日通うのは大変だも思います。しかも今までは学校まで10分の距離だったのに。それに小学校の途中で中原が廃校になり、4丁目に友達がいなかった場合には一人で入谷小学校へ転校のような形になります。さすがに子供が可哀想です。それで学校や周りに馴染めず学校に行けなくなる場合もあります。強制的に転校になるなら、みんなと一緒に同じ学校に行かせてあげたいです。検討をお願いします。	再編後の通学区域に関するご意見として受け止めさせていただきます。なお、通学区域は通学距離だけでなく、学校規模（児童生徒数）や地区との整合なども踏まえ総合的に検討していますが、通学区域の選択ができるようにするなど柔軟性を持たせられるよう検討を進めていきます。
氏名・住所不備	中央エリア在住の者です。通学距離が遠くなる地域についてはコミュニティバスの路線追加、通学時間帯にバス運行で児童たちのフォローをしていただけないかと思っております。熱中症、不審者対策も兼ねて。遠方から徒歩で通う家庭への負担が大きすぎます。登下校や学校生活のフォローをしているPTAのなり手もなかなかいないようでしたら尚更。ネッククーラーの配布では熱中症は防げません。全国的にも通学路2キロでスクールバス運行しているところは少なくないです。必要に応じて交通手段のフォローをするのも地域で子どもを育てていくことのひとつだと思います。交通費負担は保護者がすることはやむを得ないと思いますがコミバスの路線、増発ぜひ検討してください。	ご意見として受け止めさせていただきます。通学方法や負担の軽減について、今後も検討してまいります。また、夏場の熱中症対策等については、学校再編に関わらず、検討を進めていきます。
氏名・住所不備	市内に住むものです。まず将来的子どもが少なくなり廃校になる可能性があるのは理解できます。ですが来年入学を控えた子どもが、その学校で卒業もできず転校の可能性があるのはおかしいと思います。事前の周知が不足していると思います。住む場所を選ぶときには、周辺の住環境や子どもにとっていい環境なのかはとても大切なポイントです。今回のこの計画はあまりにも急です。この計画が、まの魅力ある学校づくりという計画案というタイトルであればよく考え欲しいです。通学にかかる時間、距離も再考してください。市職員がルートを歩いたところですが、大人と子どもの体感は違います。特に猛暑時などはアスファルトに近い子どもの方がつらい環境です。考えた職員は猛暑の中、毎日30分朝歩いてから仕事に行ってますか。また国の通学時間の基準は4キロとのことですが、同じ神奈川県他市は座間市に比べて短い距離を基準にしているようです。坂の多い座間市はどういう基準で2.2キロにしたのでしょうか？距離だけでなくルートをしっかり考え学校を選定してください。どうか案の再検討をお願いします	ご意見として受け止めさせていただきます。再編には調整や協議等に数年間を要することから、直ちに学校再編を実施するものではありません。特に、学校の統廃合や移転については、各種準備や協議等を数年間に渡り実施することから、現在、在学中の児童生徒に影響を及ぼすことはありません。なお、再編にあたっては、出来る限りその影響が少なくなるよう、小学校であれば、再編する年の6年前、中学校であれば再編する年の3年前から、移行期間として、再編前後のどちらの学校にも通えるような柔軟な対応ができるよう検討しています。事前の告知もその時期に行うことを想定しています。 また、望ましい学校配置で定める通学距離の小学校2.2kmは現在の市内児童の最長通学距離を根拠としています。

不備内容	意見	市の考え方
氏名・住所不備	学校までの距離を歩かれたと聞きましたが、どのような天気の日にどのような格好で歩かれたのでしょうか？ 天気の良い日に身軽な格好で歩かれただけではわからない事もあると思います。 子どもたちは雨風が強い日も雪が降って積もった時、暑い日寒い日など様々な状況の中での登校です。 手提げを持って登校する日もあります。手提げを持ちながら傘をささなければいけない日もあります。 ランドセルも日によって重さが違います。体型や体力もそれぞれ違います。 色々な状況を考えた上で歩いてみるべきだと思います。 年々暑くなる時期も早まってます。１０年後はもっと暑くなっているかもしれません。 先日、中原学区（中原小に近い自宅）から栗原中学校まで子供と一緒に歩いて行きました。 一番暑い時間帯でした。３０分掛かりました。親子で暑さ対策をして行きました。それでも汗だくでした。 あの坂は大人でも辛いです。熱中症になるんじゃないかと不安になりました。 距離で決めるのではなく、時間で決めるべきではないでしょうか。 中学校までの距離が遠くなる児童は自転車通学も検討していると聞きましたが、自転車に乗れない子供もいます。 乗りたくても身体的理由で乗れない子もいます。全ての子供が自転車に乗れるとは限りません。 差別になるような事は控えるべきではないでしょうか？	ご意見として受け止めさせていただきます。 特別な配慮が必要なケースの通学対策については引き続き検討してまいります。